

# 第10回 ショパン・フェスティバル2019 in 表参道



日本・ポーランド国交樹立100周年  
(1919~2019年)記念事業

## 10th Anniversary Chopin Festival 2019 in Omotesando

### ～ 日本・ポーランド国交樹立100周年記念 ～

ショパンの祖国ポーランドと日本の国交が樹立して100年、このメモリアルイヤーに「ショパン・フェスティバル in 表参道」も10周年を迎えました。ショパンの名曲はもちろん、ポーランドと日本の作曲家の数々の小品もお届けします。そして2年ぶりにショパンに関するレクチャーも開催いたします！

期間 2019年5月27日(月)～6月1日(土)

会場 カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」

主催 日本ショパン協会

協賛 カワイ音楽振興会 株式会社 全音楽譜出版社 ZEN-ON 株式会社 学研ホールディングス Gakken

後援 駐日ポーランド共和国大使館 The Fryderyk Chopin Institute ポーランド広報文化センター

ワルシャワ市 株式会社 音楽之友社 月刊ショパン 公益財団法人 日本ピアノ教育連盟

一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 PTNA 株式会社 河合楽器製作所 カワイ音楽教育研究会



# ショパン・フェスティバル

5月27日(月)

5月28日(火)

ランチタイムコンサート

開場 11:30  
開演 12:00  
入場料 ¥800

## 黒田哲平

Teppei Kuroda



～ショパンとシマノフスキで紡ぐ  
ポーランドの音楽～

**ショパン:**  
3つのマズルカ op.50  
幻想曲 短調 op.49

**黒田哲平:**  
小品

**シマノフスキ:**  
4つのポーランド舞曲より  
変奏曲 変イ長調 op.3

### Profile

2012年第66回全日本学生音楽コンクール中学校の部全国大会第1位。2013年桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)に全額免除特待生として入学。2014年桐朋ピアノコンチェルトコンペティション第1位。2015年高校在学時に第84回日本音楽コンクール第2位及び岩谷賞(聴衆賞)を受賞。

2017年第4回ヴィクトル・メルジャーノフ国際ピアノコンクール第1位及び

ブラームス賞を受賞。これまでに、ピアノを若尾佳代、小林秀光の各氏に師事。現在、ピアノを須田眞美子氏に、作曲を三瀬和朗氏に師事。桐朋学園大学音楽学部3年に在学中。平成28年度青山財団奨学生。平成29、30年度ロームミュージックファンデーション奨学生。

## 伊舟城歩生

Ayumu Ibaraki



～愛の調べ～

**ショパン:**  
前奏曲 嬰ハ短調 op.45  
即興曲 第3番 変ト長調 op.51  
2つのノクターン op.55  
ポロネーズ 変イ長調 op.61「幻想ポロネーズ」

**ショパン/リスト:**  
6つのポーランドの歌 S.480 R.145より  
第5番 "私の愛い人"

**武満 徹:**  
遮られない休息

**モシュコフスキ:**  
ワグナーの楽劇「トリスタンとイゾルデ」から  
イゾルデの愛の死

### Profile

群馬県出身。東京音楽大学付属高等学校を経て、東京音楽大学ピアノ演奏家コース3年に給費奨学生として在学中。第2回イモラ国際ピアノオーディション in JAPAN 高校生部門第1位及び優秀賞。イタリアにて行われたイモラサマーフェスティバルに参加。Imola Piano Awards カテゴリーA第1位。第8回安川加壽子記念コンクール 入選。フェニーチェ歌劇場(イタリア・ヴェニス)にて開催されたガルドピ音楽祭に出演。第32回練馬区新人

演奏会オーディション最優秀賞。上野正博指揮 東京フィルハーモニー交響楽団と共演。第7回野島 稔・よすかピアノコンクール第2位。第2回Shigeru Kawai国際ピアノコンクール第3位。「スタインウェイ&サンズ ライラコンサート」、「バーゼンドルファー東京ランチタイムコンサート」をはじめ、数多くの演奏会に出演。

これまでに三浦捷子、鈴木弘尚、清水和音、後上聡司、仲田みずほの各氏に師事。

イブニングコンサート

開場 18:00  
開演 18:30  
入場料 ¥3,000

※6/1(土)のみ  
17:00開講

## ピアノリサイタル

## 田崎悦子

Etsko Tazaki



© N.G.Lowrance

～ポーランドと日本-虹のかけ橋～

**パデレフスキ:**  
メニューエット op.14-1

**ショパン:**  
ノクターン ホ短調 op.72-1  
マズルカ 嬰ハ短調 op.6-2  
マズルカ イ短調 op.17-4  
マズルカ ハ長調 op.24-2  
マズルカ イ短調 op.67-4(遺作)

**バルトーク:**  
"戸外にて" BB 89(全5曲)  
笛と太鼓、舟歌、ミュゼット、夜の音楽、狩

**池田晋一郎:**  
J.S.の声の方へ

**バツェヴィチ:**  
ピアノソナタ第2番

**ショパン:**  
ポロネーズ 変イ長調 op.61「幻想ポロネーズ」

### Profile

幼少より井口秋子氏に師事、全日本学生音楽コンクールピアノ部門優勝後、桐朋学園音楽科高校卒業と共に、フルブライト奨学金を得て、ニューヨーク・ジュリアード音楽院に学ぶ。卒業後そのまま米、30年間国際的演奏活動を続ける。1971年ヨーロッパ各地デビュー。1972年ニューヨーク・カーネギーホールデビュー。1979年世界的指揮者のゲオルグ・ショルティ氏に認められ、シカゴシンフォニーとデビューした事は伝説となる。その他、サヴァリッシュ、スラットキン、フロムシュテット、小澤征爾等世界第一線の指揮者達と協演。ルツェルン、マールボロ、アスペン、サイトウ・キネン、草津等の国際音楽祭に出演。日本

ではN響始め、各地のオーケストラと協演。リサイタルを重ねる。2015年には、東京文化会館にて3回シリーズ「三大作曲家の遺言」ベートーヴェン、ブラームス、シューベルトの最新の作品を演奏。絶賛を浴び、NHK-BSプレミアムにて複数放送される。2018年2回シリーズ、ショパン、シューマン、リストの作品「三大作曲家の愛と葛藤」は、「作曲家の化身」と評された。『パツァ・バルティータ』他CD多数は「レコード芸術」誌特選盤となる。桐朋学園音楽科特任教授。ピアノ合宿『Joy of Music』、カワイ表参道シリーズ『Joy of Chamber Music』他、総合ディレクター。日本ショパン協会正会員。

## ピアノリサイタル

## 宮下朋樹

Tomoki Miyashita



～ショパン、シマノフスキ、  
タンスマンの調べ～

幻想ポロネーズ、葬送ソナタと3人のマズルカ

**タンスマン:**  
マズルカ集第1巻より 第2、6、9番  
日光の哀しみ

**ショパン:**  
3つのマズルカ op.50  
2つのノクターン op.27  
ポロネーズ 変イ長調 op.61「幻想ポロネーズ」

**シマノフスキ:**  
2つのマズルカ op.62

**吉松 隆:**  
ピアノ・フォルテ

**ショパン:**  
ピアノソナタ 第2番 変イ短調 op.35「葬送」

### Profile

桐朋学園、ハノーヴァー音大、ザルツブルグモーツァルトウム音大で学び、修士課程を修了。オスロのグリーグ国際コンクールで特別賞、ABC新人オーディション入選、宝塚ベガコンクール第2位。1998年に津田ホール、宝塚ベガホール、モーツァルトウム・レオポルトモーツァルトザールにてベートーヴェンの後期ピアノソナタ3曲(作品109,110,111)による初リサイタルを開催後、2000年に津田ホール、2002年、2004年に東京文化会館小ホールでソロリサイタルを開催。

2001年からベートーヴェンのピアノソナタ全曲演奏会、2011年から武田幸治氏・磯崎里子氏とヴァイオリンソナタの全曲演奏会を開催し、2017年よりチェコの海野幹雄氏とチェロソナタ、変奏曲全曲とシューマンの作品を含むシリーズを継続している。

カイザー一子、中島和彦、石川治子、志村泉、西川秀人、伊達純、アイナル・ステーン・ノックレブルク、クリストフ・リースケの各氏に師事。武庫川女子大学准教授、神戸学院大学講師。日本ショパン協会正会員。

## 『ショパン・フェスティバル2019 in 表参道』開催にあたって

今年は日本・ポーランド国交樹立100年の記念すべき年にあたります。今年度のショパンフェスティバルは、例年のようにショパンの音楽を中心としながらも、日本人とポーランド人の作品をプログラムに加えて、両国の文化的な交流の一助になればと考え、出演して下さるピアニストの

ご賛同を得て、ご覧のような内容となりました。とても興味深い内容となりましたのでぜひ皆様のご来場をお待ち申し上げます。

日本ショパン協会会長 小林 仁



# 2019 in 表参道



チケット一般発売開始  
2019年3月1日(金)

5月29日(水)

5月30日(木)

## 青島周平

Shuhei Aoshima

～多種多様な即興曲～



**ショパン:**  
スケルツォ 第3番 嬰ハ短調 op.39  
スケルツォ 第4番 ホ長調 op.54

**橋本國彦:**  
日本狂詩曲

**モシュコフスキ:**  
幻想即興曲 op.6

**ショパン:**  
即興曲 第1番 変イ長調 op.29  
ポロネーズ 変イ長調 op.61「幻想ポロネーズ」

### Profile

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部3年在学中。ヤマハマスタークラスピアノ演奏研究コース修了。

第48回カワイ音楽コンクールSコース入賞。第32回かながわ音楽コンクール高校生の部、最優秀賞

・神奈川新聞社社長賞。第11回フレッシュコンサートにて、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と共演。第2回Shigeru Kawai国際ピアノコンクール第6位・全音賞。

これまでに中村信子、後藤康孝、北島公彦の各氏に、現在、青柳晋、横山幸雄両氏に師事。

## 飯田 茜

Akane Iida

～日本とポーランド  
—それぞれの歌と色彩～



**平吉毅州:**  
ピアノ曲集《虹のリズム》より

**眞作秋吉:**  
花に囚んだ3つのピアノ曲より

**シマノフスキ:**  
20のマスルカ op.50より

**ショパン:**  
ノクターン ホ長調 op.62-2  
3つのマスルカ op.59  
ポロネーズ 変イ長調 op.61「幻想ポロネーズ」

### Profile

都立芸術高等学校を経て、武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科卒業。同大学院修士課程ヴィルトゥオーソコースを首席修了、クロイツァー賞受賞。

在学中、選抜学生によるコンサート、修士課程在学学生によるコンサート、サントリーホールデビュー

コンサートレインボウ21、カワイ表参道ランチタイムコンサート等に出演。平成23～26年度福井直秋記念奨学生。

これまでにピアノを永岡信幸、ジョン・ダムガード、ケマル・ゲキチの各氏に、伴奏法を三ツ石潤司、横山修二の両氏に師事。

## ピアノリサイタル

### 須関裕子

Hiroko Suseki

ロマン派ソナタの精髓  
～2大傑作が描く激情の世界～



**三瀬和朗:**  
ピアノのためのクル・タン・プロフォン

**パデレフスキ:**  
ノクターン 変ロ長調 op.16-4

**シューマン:**  
ピアノソナタ 第1番 嬰ヘ短調 op.11

**ショパン:**  
舟歌 嬰ヘ長調 op.60  
ピアノソナタ 第2番 変ロ短調 op.35「葬送」

### Profile

桐朋学園大学音楽学部卒業、同研究科を首席修了。16歳で第2回チェルニー＝ステファンスカ国際ピアノコンクール第1位、併せてステファンスカ賞、遠藤郁子賞受賞。翌年ポーランド各地でリサイタルを行う。第18回園田高弘賞ピアノコンクール第3位。第16回宝塚ベガ音楽コンクール第1位。第3回国際室内楽アカデミー(ドイツ)にてグランプリを受賞。

多くのオーケストラと協奏曲を共演。NHK-FM等に出演。2018年2月、初のソロCD「La Campanella」をリリース。

国内外の演奏家からの信望も厚く、多くの奏者のリサイタルやCD等で共演している。

これまでに穂吉慶子、寺西昭子、ミハイル・ヴォスクレセンスキー、野平多美の各氏に師事。

桐朋女子高等学校・同大学非常勤講師(ナンバリズムック)。日本ショパン協会正会員。

## ピアノリサイタル

### 外山啓介

Keisuke Toyama

～バッハとショパンの最高傑作～

バッハのパーティータと、彼から大きな影響を受けたショパンの最期のソナタ。2人の偉大な作曲家の最高傑作をお聴きください。



**パデレフスキ:**  
ノクターン 変ロ長調 op.16-4

**武満 徹:**  
雨の樹素描 I・II

**バッハ:**  
パーティータ 第6番 ホ短調 BWV830

**ショパン:**  
ノクターン ロ長調 op.62-1  
ピアノソナタ 第3番 ロ短調 op.58

### Profile

第73回日本音楽コンクール第1位。東京藝術大学卒業後、ハノーファー音楽演劇大学留学を経て、東京藝術大学大学院を修了。07年CDデビュー、サントリーホールをはじめ各地で行われたデビュー・リサイタルが完売となる。ほぼ毎年CDをリリースし09年『ラフマニノフ』と13年『展覧会の絵』は「レコード芸術」誌特選盤に選出されている。全国各地でのリサイタル・ツアーを毎年実施、主要オーケストラとの共演も多数あり、

その繊細で色彩感豊かな独特の音色を持つ演奏は、各方面から高い評価を得ている。17年はデビュー10周年記念ツアーを約20か所で行い、最新CD『マイ・フェイヴァリッツ』をリリースした。18年、第44回「日本ショパン協会賞」受賞。

札幌大谷大学芸術学部音楽学科講師。洗足学園音楽大学非常勤講師。外山啓介オフィシャルサイト <http://www.keisuke-toyama.com>

\*曲目が変更になる場合がございます。 \*未就学児の入場はご遠慮下さい。 \*完売となる公演もございますので、チケットはお早めにお求め下さい。

## チケットのご予約

\*受付時間:平日 10:00～17:00

- 日本ショパン協会 03-6718-4239  
<http://chopin-society-japan.com>
- カワイ音楽振興会 03-6718-4199  
<http://kawai-kmf.com>



QRコードからもご予約頂けます。

## チケット前売

- チケットぴあ [pia.jp/t](http://pia.jp/t) ..... Pコード:137-571  
0570-02-9999  
・セブンイレブン →マルチコピー機で購入→レジで支払(現金、カード決済)  
・チケットぴあ店舗にて直接購入 \*店舗案内 <http://pia.jp/shoplist/>(現金、カード決済)
- カワイ表参道 03-3409-2511 \*受付時間:平日 11:00～17:30(現金決済)

ランチタイムコンサート

開場 11:30  
開演 12:00  
入場料 ¥800

イブニングコンサート

開場 18:00  
開演 18:30  
入場料 ¥3,000  
※6/1(土)のみ  
17:00開演



# ショパン・フェスティバル2019 in 表参道

チケット一般発売開始  
2019年3月1日(金)

5月31日(金)

6月1日(土)

ランチタイムコンサート

開場 11:30  
開演 12:00  
入場料 ¥800

## 木米 真理恵

Marie Kiyone



© Sho Yamada

～マズルカと辿るポーランドのまなざし～  
マズルカって難しくてよくわからない…  
そんな方にもぜひ、マズルカを通してポーランドの  
香りを感じ、楽しんでいただきたいです。

- ショパン：**  
4つのマズルカ op.7  
**吉松 隆：**  
プレイアデス舞曲集I op.27 より  
3. アップル・シード・ダンス  
**ショパン：**  
4つのマズルカ op.33  
**シマノフスキ：**  
練習曲 変ロ短調 op.4-3  
マズルカ op.50-2  
**ショパン：**  
3つのマズルカ op.59

### Profile

東京音楽大学付属高校ピアノ演奏家コース卒業。ポーランド国立ショパン音楽大学、同大学院を首席卒業。同研究科修了。併せてイモラ国際ピアノアカデミー(伊)卒業。これまでに播本枝末子、岡田敦子、ピオトル・パレチニ、ピエロ・ラッターリーノの各氏に師事。2010年ショパン国際ピアノコンクール出場。ポーランド全国ショパン・ピアノコンクールで外国人唯一の入賞、

“Premio Accademia”(ローマ)をはじめ国内外のコンクールにて多数優勝、入賞。国内外の著名なオーケストラとの共演、各国でのリサイタルに招待されるなど幅広く演奏活動を行う。2017年3月、8年半の留学を終え完全帰国。2018年10月、デビューCDを発売。2017年度より昭和音楽大学非常勤講師を務めるなど、後進の指導にも力を注いでいる。日本ショパン協会正会員。

## カミル・パホレツ

Kamil Pacholec



〈特別ゲスト〉

2016年ポーランド全国ショパン・ピアノコンクールの覇者がショパン・フェスティバルに登場!

- 武満 徹：**  
ロマンス  
**ショパン：**  
ワルツ イ短調 op.34-2「華麗なる円舞曲」  
3つのマズルカ op.59  
舟歌 嬰へ長調 op.60  
アンダンテ・スピナートと  
華麗な大ボロネース op.22

### Profile

1998年11月生まれ。7歳よりルドミル・ルジツキ音楽学校にてM.コヴァルスカ氏のもとピアノを始める。2017年よりシマノフスキ音楽大学にてW.シュヴィタワ氏に師事。11歳で初めてケルツェ交響楽団と共演し、これまでにポーランド、フランス、イタリア、アメリカで多くのオーケストラと共演。2016年ポーランド全国ショパン・ピ

アノコンクール優勝。2018年ヤング・ポーランドコンクール入賞他、数々の国内外のコンクールにて入賞。彼の努力に裏打ちされた業績と才能は国や地域の協会に評価され、ケルツェ・タレント賞などを複数回受賞。国立芸術教育機関、ポーランド文化国家遺産省等より奨学金を授与されている。

## ピアノリサイタル

開場 18:00 開演 18:30

## 川口 成彦

Naruhiko Kawaguchi



© Fumitaka Saito

～ピリオド楽器で蘇る魅惑のショパン～  
ピリオド楽器で蘇るショパンの魂!  
第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール  
第2位入賞の古楽の新鋭が描く新しいショパン。

- ショパン：**  
ボロネース 変ロ長調 op.71-2  
2つのワルツ op.69  
ポレロ ハ長調 op.19  
前奏曲 嬰ハ短調 op.45  
バラード第3番 変イ長調 op.47

**滝 廉太郎：**  
2つのピアノ小品  
メヌエット、慟

**クルピンスキ：**  
ボロネース ニ短調

**ショパン：**  
ピアノソナタ 第2番 変ロ短調 op.35「葬送」

使用楽器：プレイエル 1843年製  
協力：タカギクラヴィア(株)

### Profile

1989年岩手県盛岡市生まれ。第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール第2位(2018年)、ブルージュ国際古楽コンクール最高位(2016年)はじめ数多く受賞。フィレンツェ五月音楽祭、モンテヴェルディ音楽祭(クレモナ)、ゴールドベルグ音楽祭(グダニスク)等、欧州の音楽祭にも出演を重ねる。協奏曲では18世紀オーケストラなどと共演。2018年

にはロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団のメンバーと共に室内楽形式によるピアノ協奏曲のリサイタルをオランダにて開催。CDはシューベルト作品集(Fuga Libera、レコード芸術特選盤)、バルトーク『2台のピアノと打楽器のためのソナタ』(MUSIS)など。アムステルダム在住。

## レクチャー

開場 16:30 開講 17:00

## アルトゥル・シュクレネル 〈特別ゲスト〉

Artur Szklener

(ショパン・インスティテュート所長)



ショパン - その人となり、  
ポーランド的?世界的?

ショパンの音楽は、たびたび万国共通の芸術であると言われていると同時に、純粹にポーランド的でポーランドの心でもあります。今回のレクチャーでは、この矛盾についてその核心に迫ります。

### Profile

1972年ポーランド・クラクフ生まれ。1997年ショパンの幻想曲の現代的奏法におけるアナリゼを研究・発表し音楽学優等生としてヤギェウォ大学を卒業。エクセター大学とPHAREプログラムの奨学金を得て、2008年ショパンの旋律形についての博士論文を発表。2001年よりNIFC国立ショパン研究所にて、音楽学専門家、研究課程

コーディネーターとして勤務。2009年より研究と出版分野の副責任者となり、2012年5月より所長に就任。これまでショパン会議の議事録の編集や、ショパン作品のファクシミリ版作成の補佐などを行い、ショパンの作品や奏法の分析に大きな影響を与えている。

イブニングコンサート

入場料 ¥3,000

## 日本ショパン協会

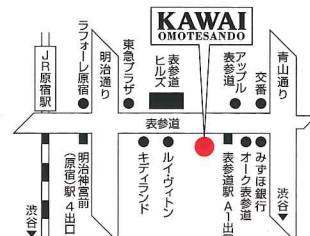
〒140-0002  
東京都品川区東品川4-10-27  
住友不動産品川ビル2F (株)河合楽器製作所内  
TEL. 03-6718-4239  
FAX. 03-6712-4013  
http://chopin-society-japan.com  
受付時間 平日10:00~17:00

会場

## カワイ表参道

コンサートサロン【パウゼ】  
〒150-0001  
東京都渋谷区神宮前5-1 2F  
Tel.03-3409-2511

東京メトロ表参道駅[A1出口]徒歩1分  
東京メトロ明治神宮前駅[4出口]徒歩10分  
JR原宿駅「表参道口」徒歩15分



※曲目が変更になる場合がございます。  
※未就学児の入場はご遠慮下さい。  
※完売となる公演もございますのでお早めにご予約下さい。

KAWAI  
もっと伝えたい、感動を。